



株式会社識学

2025 年 2 月期 第 3 四半期決算説明会

2025 年 1 月 15 日

登壇

安藤：皆さんおはようございます。

2025 年 2 月期の第 3 四半期の決算をお見せします。

グループ全体といたしましては売上を 40 億、YoY でプラス 13.1%、営業利益は 2 億 8500 万まで来ております。上方修正後の予算に対して売上が残り 13 億弱、営業利益が残り 2,200 万くらいまで来ている状況でございます。各事業の概要につきましてはこの後のページでご説明したいと思います。

第 3 四半期までに関しましては、グループ全体としてはおおむね順調に推移している状況かなと思っております。

連結の損益計算書でございます。特筆すべき点は大きく 2 点かなと思っております、売上は順調で、四半期で見てもプラス 10.5%、YoY の累計はプラス 13.1%で推移をしております。

前回の決算発表でご説明差し上げましたマーケティングコストに関しましては、この四半期に大幅に削減をしております。そのため、当然リード数やアポイントに関しては少し減少傾向にありますが、マーケティングコスト削減額ほどの減少はしておりません。効率化に向けた取り組みとしては一定正しかったかなと判断しております。

今期の第 4 四半期、来期以降に関しましては今の水準以下でコントロールをしていながら、売上成長をどう図っていくかというところにチャレンジしていきたいと考えております。

セグメント別 PL でございます。組織コンサル、スポーツエンタテインメントともに過去最高の売上高でございました。VC ファンドに関しましては、1 社減損のマイナスと、営業外収益とどちらも走ったところもございまして、累計ですと、昨年同等の状況になるということでございます。

組織コンサルタント事業の売上高推移でございます。今期しっかり伸ばしていこうと考えておりましたプラットフォームサービスは、5 億 3700 万で過去最高の数字をつけました。売上比率も 50% に近づいてきているという状況でございます。

一方で、マネジメントコンサルティングサービスは 6 億 7800 万でございまして、ちょっと成長に陰りが見えてきております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



もちろんマネジメントコンサルティングサービスも売上成長を目指して取り組んでいきますが、やはり新規の社数をどんどん増やしていくところに関しまして、ある一定のところでやはり限界が見えてきます。後ほど触れますが、やはり売上の安定性で言いますと、今のライン前後くらいのところが一定期待できる売上で、プラスここに大企業の大きな受注が加わってくるかどうかですので、しっかりとプラットフォームサービスを伸ばしていくことをやはり事業の中心に据えていきたいと考えております。

これは今までの成長戦略です。

プラットフォームサービスの推移でございますが、先ほどから申し上げておりますように過去最高で推移をしております。しかし、こちらは今期から値上げをした効果でございます。社数はなかなか伸ばすことができていない状況でございますが、この1年間は、解約をいかに抑えるかという取り組みをしてまいりました。値上げをしながらも社数の減少はこれくらいの程度で止まっていると評価をしております。

結論とすると昨年よりは少し解約が増加している状況ではございますが、値段が上がった中でこの状況ですので、第4クォーター、来期以降、しっかり解約減少への取り組みに注力していくことによって、値上げをした中でも社数がしっかり積み上がっていくことを目指していく。もしくはここが一番の経営課題として取り組んでいきたいなと考えております。

マネジメントコンサルティングは先ほどから申し上げており、やはり大企業の受注金額との連動が大きい中では、第3クォーターの受注に関しては少し厳しい環境だったと思っております。こういうことも十分クォーター単位で起き得ることを想定しながら、しっかりとプラットフォームサービスを伸ばしていくことによって経営の安定化を図ってまいりたいと考えております。

企業再生、VCファンドに関しては3社のIPOと1社の売却ということで、既に回収済みでリターンを上回っており、プラスまだ流通していないものもございます。こちらを合わせますと倍くらいの価値になるところでございます。

2号ファンドに関しましてはまだイグジットができてないのですが、投資先が追加調達したときの調達金額を加味しますと今の価値で既に投資金額を上回っている状況でございます。

TKPさんと行っております新進気鋭スタートアップファンドに関しましては、まだ投資をしきれてない状況でございますが、まずは今期中もしくは来期頭くらいに投資完了を目指しております。

ハンズオン支援ファンドに関しましては、今は1社が売却に向けての交渉中でございます。新規投資執行に向けては、今期中に間に合えば2社を実行したいなというところでございます。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



その他 KPI に関してですが、コンサルタントの減少をしながら売上高は過去最高という状況でございますので、1 人当たり売上高に関しましては 550 万を超えて理想に近い数字になってきている状況でございます。ここからは再度採用を強化しながら、10 名から 15 名、純増でいうと 10 名くらいを来期中で伸ばして、もう 1 回コンサルタントを増やしていこうと考えております。

1 社当たり受注単価、累計契約社数については以下のとおりでございます。識学基本サービスが必須加入であり、基本サービスに入っていただくことを条件に契約をとる中で、やはりなかなか新規の契約者数はこの 1 年間非常に苦戦しておりました。3 クォーターもちょっと苦戦してしまった状況でございますが、やはりプラットフォームサービスが識学のメインのサービスであるというスタンスを変えるつもりはございませんので、そういった意味ではこういった社数になりながらもしっかり売上を安定させるにはどうしたらいいのかを考え、取り組んでまいります。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



質疑応答

司会 [M]：はい。それではここから質疑応答の時間といたします。ご質問がある方は手を挙げるボタン押してお待ちください。こちらから順番にミュートの解除を依頼いたしますので、依頼が画面に表示された方は解除してからお話しください。

また、ご質問の際は会社名とお名前を先におっしゃっていただいてからご質問いただけますようお願いいたします。質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

それでは以上にて 2025 年 2 月期第 3 四半期 Web 決済説明会を終了いたします。

なお、弊社では積極的に 1on1 ミーティングを実施させていただいております。今後の成長戦略についても、より詳細にディスカッションさせていただきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。本日はご参加誠にありがとうございました。

[了]

脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、SCRIPTS Asia 株式会社（以下、「当社」という）は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて利用者の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して利用者が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com